

# 武田信玄公の年表

- 1521年 要害城で生まれる。幼名は太郎。
- 1536年 元服し、晴信と名乗る。
- 1541年 父信虎を駿河(静岡県)へ追放。
- 1542年 諏訪侵攻から信濃(長野県)の攻略を開始。
- 1547年 甲州法度之次第(国内の法律)を定める。
- 1550年 信濃の村上義清と砥石城で戦い敗北。
- 1558年 將軍足利義輝より信濃国守護に任命される。
- 1559年 出家して信玄を名乗る。
- 1561年 第四回川中島の戦い。弟の信繁が戦死。
- 1568年 駿河侵攻を開始する。
- 1572年 三方ヶ原で徳川家康に勝利。
- 1573年 甲斐に帰国の途中信濃の駒場で53歳で死去。

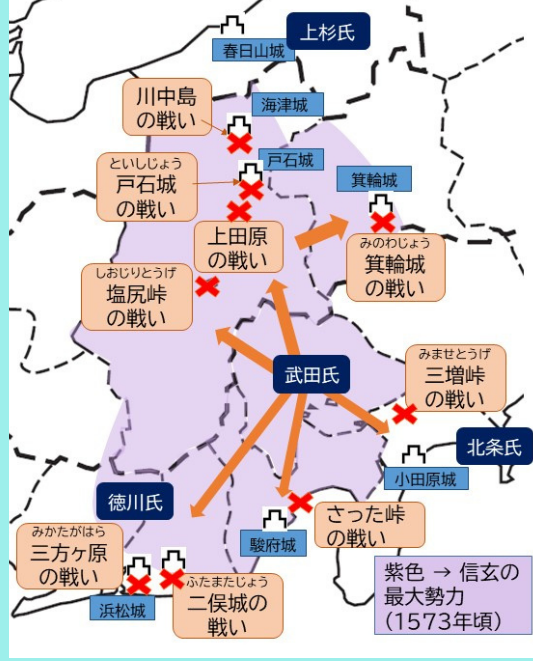
## 2023年は武田信玄公が亡くなってから450年!

武田信虎(のぶとら)・信玄(しんげん)・勝頼(かつより)の親子三代は、武田氏館に住んで甲斐国(山梨県)などを治めました。



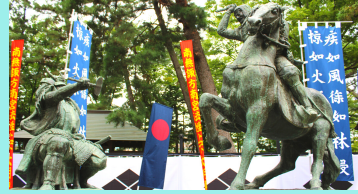
▲ 現在、武田氏館の一部は、武田神社の境内になっています。

## 武田信玄公の戦い



## 謙信との激戦! 川中島の戦い

越後の上杉謙信と、北信濃をめぐって12年間で5回にわたって争った戦いを、まとめて「川中島の戦い」と呼びます。特に4回目の合戦は激戦だったことで有名で、信玄と謙信の一騎討ちの伝承(写真下)があるのもこの戦いです。信玄は、弟の信繁や、軍師の山本菅助を失い、大きな痛手を受けましたが、これ以降は北信濃のほとんどを支配しました。



一騎討ち像(川中島古戦場史跡公園)

← 左が信玄  
・ 右が謙信

2023年は武田信玄公没後450年!

信玄公の館跡に行ってみよう!

信玄公の館跡

1

2

3

4

5

MAP

信玄ミュージアム ご利用案内

開館時間・休館日  
・ 入館時間 午前9時~午後4時30分  
・ 休館日 火曜日(祝日の場合はその翌日)他

観覧料  
・ 特別展示室 一般300円(20人以上の団体は240円) 高校生以下は無料

住所  
〒400-0015 甲府市大手三丁目1-14  
電話番号: 055-269-5030

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

甲府市内

1 武田氏館跡(武田神社)  
2 史跡・要害山  
3 信玄火葬塚跡  
4 甲斐善光寺  
5 富士御室浅間神社(富士河口湖町)  
6 武田八幡宮(韮崎市)  
7 信玄塚(甲斐市)  
8 湯之奥金山跡(身延町) ⑨ 恵林寺(甲州市)  
10 甲斐国一宮 浅間神社(笛吹市)

甲斐善光寺を建設し、門前町ごと移転させました。  
1558年、信玄は信濃善光寺の本尊を甲府に移して、甲斐善光寺を建設し、門前町ごと移転させました。

は、ここで信玄(晴信)を生んだといわれます。  
武田氏館の背後の山に築かれた城。1521年、大井夫人は、ここで信玄(晴信)を生んだといわれます。

1573年、信濃で信玄が病気で亡くなると、死を隠したまま甲府に運び、ここで火葬したといわれます。近く  
の円光院には、信玄正室の三条夫人のお墓があります。

1558年、信玄は信濃善光寺の本尊を甲府に移して、甲斐善光寺を建設し、門前町ごと移転させました。

県内のゆかりの地を調べてみよう!

信玄公ゆかりの地に行ってみよう!

甲府市

1 武田氏館跡(武田神社)  
2 史跡・要害山  
3 信玄火葬塚跡  
4 甲斐善光寺  
5 富士御室浅間神社(富士河口湖町)  
6 武田八幡宮(韮崎市)  
7 信玄塚(甲斐市)  
8 湯之奥金山跡(身延町) ⑨ 恵林寺(甲州市)  
10 甲斐国一宮 浅間神社(笛吹市)

地理地図を加工して作成